

## 審議会等の会議結果報告

1. 会 議 名	第1回情報のかけ橋委員会
2. 開 催 日 時	令和7年7月24日(木) 午前9時30分～午前11時30分
3. 開 催 場 所	松阪市役所 地下会議室
4. 出席者氏名	(委員) ※敬称略 <small>副市長</small> 永作友寛、山守一徳、川口正人、澤卓哉、殿村道信、 西井有加里 (事務局) 中西章、森本康代、岸本大輝
5. 公開及び非公開	公 開
6. 傍 聴 者 数	1人
7. 担 当	松阪市 秘書広報局 広報広聴課 TEL 0598-53-4312 FAX 0598-22-1119 e-mail kouhou.div@city.matsusaka.mie.jp

### 議題

1. 委員委嘱・紹介
2. あいさつ
3. 委員会の活動趣旨
4. SNS等の運用状況について
5. 広報まつさかについて
6. 松阪市ホームページについて
7. その他

### 議事録

別紙

## 第1回情報のかけ橋委員会 議事録

(事務局) 司会 森本課長

### 1. 情報のかけ橋委員会の委員委嘱・紹介

(事務局)

氏名順に委嘱状交付および、委員の自己紹介。(川口正人さん、澤卓哉さん、殿村道信さん、西井有加里さん、山守一徳さんの順)

前回に引き続き、委員長を永作友寛、副委員長を山守一徳さんとすることを委員の賛同で決定。続いて、事務局(中西理事、岸本)を紹介。

### 2. あいさつ

(委員長)

皆さん非常に暑い中お越しいただきありがとうございます。

長年ですね、この会議に携わっていただいている山守さん、川口さん、そして今回から新しく委員になられました澤さん、西井さん、どうぞよろしくお願いいたします。

情報発信の難しさというのを、いつも感じております。いろんな難しさがあるんですが、私自身感じていることは、災害時のような危機が迫っている時にいかに早く正確に伝えることができるかということ、それが市役所の務めだと思っております。そのような内容のことを情報発信の担当者が日々考えて業務にあたっておりますので、みなさんのいろいろなご意見をいただければと思います。本日はどうぞよろしくお願いいたします。

### 3. 情報かけ橋委員会の活動趣旨説明

資料①、資料②について説明。

### 4. SNS運用状況についての報告

令和7年4月1日現在の各フォロワー数とYouTubeチャンネル登録者数を報告。

- ・FACEBOOKのフォロワー数が2,383人(+50人)
- ・Xのフォロワー数が5,062人(+842人)
- ・Instagramのフォロワー数が5,641人(+615人)
- ・YouTubeのチャンネル登録者数が5,249人(+1,299人)
- ・松阪ナビのダウンロード数が26,802人(+7,314人)

※令和6年4月1日との比較を（）内に表記。

## 5-1. 広報まつさかについて（資料③）

資料③デザインリニューアルの可否について説明。（以下、具体的な内容）

（事務局）

平成27年に現行のデザイン業者にリニューアルをして、今年で10年を迎えます。デザインリニューアルをしたほうが良いかどうか、本委員会でも毎年伺っております。また市民アンケートでもデザインについてなど広報紙について回答をいただく中で、特にマイナス面の意見も少ないのが現状です。

短いスパンで紙面デザインを変更したら、どこに何の記事が載っているのかが分からなくなったり表紙のデザインが変わると、広報まつさかを認識されなくなったりと、混乱を招くおそれもあります。事務局としてもマイナス面が少ないのであれば、現行業者のままでよいという判断もあり、デザインを継続して広報まつさかを発行してきております。

今回の委員会でも、委員のみなさまのご意見を伺い、デザインリニューアルの可否の参考にできればと思っております

まずは、実際の広報紙を見ていただきたいと思います。3か月分の広報まつさかを用意させていただきましたので、現在のデザインについて確認していただきたいと思います。その後、デザインと、リニューアルの可否について伺います。それでは、10分ほどお時間をとらせていただきます。確認していただいている中で、疑問点が出てきましたら、随時お声がけください。

（委員）

松阪ナビの登録者数が伸びていますね。

（事務局）

広報まつさかに掲載した月に、インストール数が伸びている傾向があります。

（委員）

高齢者層はどうなのでしょう。

よく聞くのは、勝手にアプリをインストールして高齢者のお子さんたちにそのあと注意されているように見聞きます。

（事務局）

松阪ナビを知らない人がまだまだ多くいらっしゃると思います。

実際、広報広聴課にも、防災無線で何を言っているのか分からないと言われることがあります。そういったときに松阪ナビを入れてもらっていたら、プッシュ

通知で内容が届きませんと説明をしています。

(委員)

やはり、情報を見に行かなくても自動で届くっていうのがいいですね。

(事務局)

高齢者の方々のお子さんが松阪ナビがどんなアプリなのかご存じないのかなと推測します。

(委員)

4月号の11ページですが、松阪ナビのことが1ページ載っていますよね。QRコードがありますが、そもそもこのQRコードを読み込んでインストールすることができないのではないのでしょうか。どうやってアプリをインストールするのってなりますよね。

(事務局)

確かにそうかもしれないですね。今まで、松阪ナビの活用方法をイラストで分かりやすくしていましたが、インストールの方法を掲載する内容も入れていったほうがいいかもしれないですね。

(委員)

カメラを起動させて、QRコードにかざすというところから分からないと思います。現実的には、お子さんなどにやってもらうという感じになると思いますが。

(委員)

インストールパスワードが分からないという場合もありますよね。スマートフォンの設定によっては方法がちがうので、掲載する際には気をつけないといけないと思います。

(事務局)

松阪ナビの周知を今後していく上で、インストール手順の掲載など新たに検討していきたいと思います。また、災害時にも活用していこうと考えていますので、より多くの方にインストールしてもらえるように周知の方法を検討していきたいと思います。

(委員)

それなら、災害時に便利っていうのを全面に書いていったほうがいいと思います。このアプリをインストールしていれば安心だという流れになると思いますので。

(事務局)

ありがとうございます。さまざまな周知の方法を検討していきたいと思います。

(事務局)

広報まつさかの件ですが、10年間デザインを随意契約しているというのが現状です。

先ほど、広報の担当者からも話がありましたが、市民の方から見にくい、ダメだという意見は、非常に少ないです。また、10年ぐらい同じデザインで続けますので、市民の方は読み慣れていますので、どこに何が書かれているかおおよそ予測できると思います。そういった中で急にデザインを変えてしまうと、混乱を招く可能性もあります。

あと、問題は予算面です。10年前の価格を据え置きしているため、プロポーザルをかけると3倍以上の予算に膨れ上がる可能性もあります。

(委員)

その都度プロポーザルを実施されて、その結果が同じデザインになっていると思っていました。そうではなかったんですね。

(事務局)

当初はプロポーザルを行い業者選定をしていますが、それ以降は随意契約という流れです。

(委員)

毎年この議論になっていて、市民アンケートの結果を重視して継続してもよいのではという流れになっていたと思います。10年という節目のためこの機会にということ所で再度議題になっていますよね。

(委員)

賃金が上昇している中で据え置きの金額で契約している、この点は非常に素晴らしいところだと思います。これが何でできるかというと、きっと差替えがきくからだと思います。今までのデザインの蓄積があるから差し替えがきくようになって、作業量が少なくすみますよね。これを新規で入札しようと思うとそうはいかないですよね。

思い切るなら、妥協せずにきちんと予算化してリニューアルした方がいいと思います。据え置きの金額のままではより良いもの作るっていう点では難しいのではないのかと思います。

(委員)

ページ数を抑えるというところでは難しいでしょうか。

(事務局)

物理的にページ数削減しかないところも考えていますが、なかなか減らせれないのが現実です。

過去には、40ページの月もありましたが、令和7年度は32ページから36ページの契約をしています。

特集などの大きいページは、正直省略することは可能なのかもしれませんが。しかし、デザイン性が少なくなってしまう寂しい広報紙になってしまい、より一層広報紙離れになる可能性もあり、対応に悩んでいます。

(委員)

読みやすさという点で、4つあります。

- ① いつからかフォントが変わったように思います。特殊文字が多くなりましたよね。例えば、表紙もそうですし、中の文字もそうです。かわいいフォントなんですけど、使い過ぎだなと感じます。見出しのようにロゴ的に使う分にはいいんですが、小さい文字まで使っていると読みにくいです。
- ② 図書館のページですが、毎月同じ背景だと思えますがガチャガチャしている感じがします。レンガの必要があるのかどうか。
- ③ CIRのページです。このページって市長コラムと同じページだと思うんですが、他のページと比べて地味だと思えます。もっと、アピールしてあげたほうが、アメリカの職員さんが市役所にいるって知ってもらえると思います。
- ④ 市民の掲示板のページですが、方眼が濃すぎて、文字が読みにくくなってます。方眼を薄くしたり、方眼じゃなくてもいいと思います。かわいくていいんですけど、老眼が入ってきたらしんどいと思います。

(委員)

おそらくですが、50代以上の方がデザインしているのではないかと思います。背景にテクスチャのようなものを引いてデザインするのが流行っていたときがあったと思います。そのデザインがアップデートされないまま今も引き続いているのではと思います。各ページの随所にこういったデザインになっていて、ここが読みにくくなっている原因だと感じます。

少し色のトーンを落としてみると読みやすくなると思うんですが、濃すぎるように思います。

画像も加工もなしに、持ってきたものをそのまま使っていますので、素材をアレンジしてちょっと色目を落とすとかトーンを落とすだけでも全然ちがうと思います。そのあたりは配慮のところだと思います。高齢の方向けのものであれば、それぐらいのもので作っていったほうがいいと思います。

(事務局)

極端に言えば、背景を白にしたほうが良いということでしょうか。

(委員)

白がいいという感じではなく、今はコントラストが強すぎるということです。白に黒というように、淡い色でもいいと思います。実際、まつさか情報広場のような背景色であれば、黒の文字は生きてくると思います。

(事務局)

自治体の広報関係で「広報コンクール」というのがあります。その講評でチラシ集のような感じの広報紙と評されました。

先ほど委員のみなさんがおっしゃっていただいたように、コントラストが強いという点や特殊なフォントを乱立しているという点で、単独ページの集合体というように受け留められ、チラシ集のようだと評価されたのかな感じました。

(委員)

言い方が悪いかもしれませんが、雑誌のような感じになっていて、各ページ統一感がないような感じになっていると思います。フォントの話がさきほどあったと思いますが、かわいい文字で一見読みやすいと思いますが、実際は主題にしか使えないと思います。

(委員)

フォントが内容にあっているのかどうかというところを見てもらったほうがいいと思います。普通のゴシックでいいと思います。

(事務局)

表紙について伺いたいのですが、表紙のデザインはどれぐらいのスパンで変更してもよいでしょうか。

(委員)

表紙の上の部分がロゴ化して定着していたら1年で変更というのはやめたほうがいいと思います。他市さんのリニューアルに携わっていたときには、6年経過して、地元の高校生がデザインしたものに変更となりました。そういったふうの意味がある変更はいいと思います。

先ほど、事務局からも説明があったと思いますが、大きく紙面が変わることに対し、一概に全てが受入れられるということはないです。一回変わると一瞬批判めいたことが少なからず出てくるかと思っています。万人に受入れられるデザインというのは無いと考えています。何かしら、アンチとまでは言わずとも、批判意

見が出てくるものに対して引っ張られないように自分たちの軸みたいなものをしっかりと持っていけばいいかと思います。

(事務局)

各記事のタイトルや記事のボリュームはどうでしょうか。

(委員)

「〇〇週間です」とかの「です」は不要だと思います。タイトルで3行使っている記事もありますよね。丁寧に説明しすぎていると読み手からは感じてしまいます。もっとシンプルに。

(委員)

印刷についても同じ業者がしているのでしょうか。

(事務局)

デザインと印刷の契約は分けていますので、別の業者がしています。

(委員)

目次横は4月号から変更になりましたか。

(事務局)

昨年の委員会でもご意見がありましたし、市民アンケートでもありましたので変更しました。今までは、各ページのタイトルと同じものを引用していましたので、文字が読みにくくなっていました。特殊なデザイン文字から墨文字に4月号から変更させていただきました。

(委員)

目次は無くしてもいいのかもしれませんが、目次を見てページを追っていく人はいないと思います。広報まつさかの場合、10年継続されているので、どこに何があるかはある程度分かっていると思います。

そういうことを考えると、特集以降に急にポンと出てくる枠組みだけでタイトルもないような記事は広告に見えてしまいます。「ピックアップ」というような文字があるだけで、見え方がだいぶ変わってくると思います。

本当にシンプルに考えて、ピックアップ①のようにしていった方が見やすいんじゃないかと思います。

パッと開いたときに情報量の多さに見る気が無くなってしまうので、ガチャガチャせずシンプルなものを目指したほうが良いと思います。

(事務局)

インデックスをデザインするのはどうでしょうか。

(委員)

インデックス、いい案だと思います。ページの角に色を付けるとかいいかもしれないですね。

あと、極端かもしれないですが、最後の市民相談のページぐらいシンプルなものにしてもいいのかもしれないです。情報量としては、これで十分伝わりますので。

(委員)

親子向けの健康講座などもそうですよね。必要な人が見れたらいいという感じなので、文字が小さくても成り立っていると思います。

(委員)

この場所を見たらこの記事が載っていると分かるいい事例ですよ。たとえば文字が小さくても大丈夫ですし、必要なければ、読み飛ばしてもらったらいいと思いますので。

(委員)

自治体の発行する広報紙ってターゲットを絞れないと思うんですよね。読者の幅を広くしていかななくてはいけないので。それを思うといろんなページが混在するのは仕方がないと思いますが、その中でも統一感を持ったほうが良いと思います。

(委員)

今の広報まつさかを見ていると一つの会社が全部作っているとは思えないです。バラバラな人が作っているように感じます。

(委員)

この統一感がない状態っていうのが10年続いてきた結果のように感じます。

(事務局)

たくさん意見をだしていただきありがとうございます。課題として受け止めさせていただきます。

(委員)

市長コラムで気になるところですが、固定記事ですのでもう少しロゴみたいなものにしてもいいのかなと思いました。あと、コラムと読めないのもう少し大きくしてもよいかと思いました。

月によって、左上に市長コラムの文字がきたり、右上にきたりバラバラなので統

一感を持ってほしいです。目線の動きの流れで、左上に固定してもいいかと思えます。

(委員)

5月号の20、21ページですが、1つの見開きの中に違うイラストが混在しないようにしたほうがいいと思います。3つそれぞれ違うイラストになっているので不自然です。

(事務局)

いろいろ課題もあるかとは思いますが。

急なデザイン変更は中々できないというところがありますし、何より予算面でも検討する必要がありますので、現行の業者で考えながら、デザイン変更できるところは改良していくという感じで考えていきたいと思えます。よろしいでしょうか。

(委員)

固定して見ている人がいるっていう点が考えたら、課題として挙げたところを改良しながら作っていくということでいいと思えます。

(事務局)

ありがとうございます。もちろんデザインリニューアルを考えながらではありますが、現行業者で検討していきます。

## 5-2. 広報まつさかについて (資料④)

資料④広報アンケートについて

昨年引き続き広報8月号でアンケートをすることを説明。特に意見がなかったため、本内容で了承を得て説明を終了。

## 6. 松阪市ホームページについて

モニターに投影し、松阪市ホームページの説明を実施。

令和10年1月末で本契約が終了となるため、次回リニューアル時に、本委員会のみなさんのご意見や審査員として協力いただきたい旨を説明。

## 7. その他

情報のかけ橋委員会の今後のスケジュールについて説明。

以上